

第 147 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 25 年 5 月 14 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

1. 株式会社丸和製作所 (代表者 柴田 豊)

宮城県大崎市三本木音無字岩井8番1号 設立:2009年11月 資本金:425,050千円

【事業概要】フレキシブルプリント基板の開発・製造・販売

FPC 製造の老舗企業丸和製作所から事業譲渡を受ける形で会社をスタート。台湾の Unimicron グループの関連企業として、日本、マレーシア、インドネシアにて事業を展開。事業譲渡後に不採算部門の整理、新規事業の立上を積極的に推し進めた結果、本年に入り、自動車用途、スマホ用途に受注が拡大中であり、また産業機器向けに新規製品の立上が予定されております。事業立ち上げに必要な、設備・運転資金の調達を検討しております。

【コメント】今やフレキシブルプリント基板 (FPC) は、携帯電話やパソコンなど、私達の生活と密接に関係しています。当社と Unimicron グループとの協業により、『3年後には台湾 No1、5年後には世界 No1 の FPC グループに成長すること』を目標とされておられました。一番の優位性は、①少量 Lot 対応力とその実績、②長期取引実績の安心感、③高い技術力と新規開発相談の対応力、④小型精密製品加工 (海外拠点 = マレーシア工場、インドネシア工場を活用)。当社は、小型部品・自動車用途に実績があり、この分野で高収益化を図っていくとともに新規事業を拡大して、数年後には IPO を目指しているそうです。



2. 株式会社三輝プラスト (代表者 佐藤 輝明)

大阪府八尾市山賀町 6-82-2 設立:1986年2月 資本金:103,000千円

【事業概要】マグネシウムダイカスト製品の製造と販売。金属樹脂製品の仕上げ・機械加工。タイに合弁会社を設立し、アジアでの製造拠点として拡大展開を目指している。自社開発製品アイテムとしての LED 大型照明用ヒートシンクはヒット商品となりつつあり、タイ工場にて生産拡大予定。今後、自社開発製品アイテムを増やしていく。

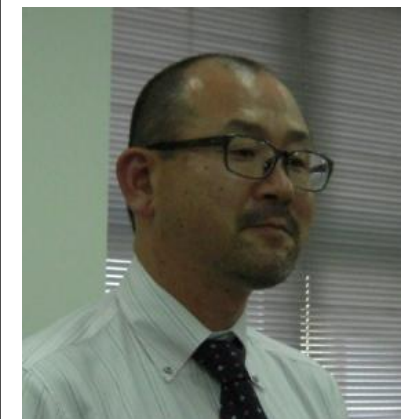
【コメント】マグネシウムの一番の利点は、鉄の 6 分の 1、アルミニウムの 3 分の 2 という軽量化、合成強度が強い、リサイクル可能ということです。1990 年後半にマグネシウムが PC の筐体で使用されるようになり、一気に市場が拡大しました。今後はスマートホン、自動車、照明器具等に用途が広がりそうです。当社は、『日本で開発した技術・ノウハウをアジア地域に展開することで世界 No1 マグネシウム成形・加工グループへ成長すること』を目標とされておられました。アセアンではマグネシウムダイカストをやっている会社はまだないそうなので、タイ工場での売上を拡大させて、タイ市場での IPO も視野に入れておられるそうです。

3. 株式会社 FOMM (代表者 鶴巻 日出夫)

神奈川県川崎市幸区北加瀬 1 丁目 15 番地 5 興菱ビル 4F 設立:2013年2月 資本金:17,200千円

【事業概要】株式会社 FOMM は、旧アラコ株式会社とトヨタ車体株式会社で開発された超小型電気自動車「コムス」やその他の次世代型電気自動車の開発で中心的役割を果たし、株式会社 SIM-Drive を経て、実用的な電気自動車として量産普及を目指す創業者が 2013 年 2 月に設立したベンチャー企業です。東南アジアでの販売を皮切りとして、普及拡大に繋げていきます。当該事業では、ターゲット市場でのマーケティングに基づく商品企画を重視し、広く必要とされる特徴的な電気自動車を提供していきます。また、小型車輻ではウィークポイントになりがちな衝突安全性にも拘り、日本の軽自動車同等水準として開発します。弊社は、このカテゴリーで電気自動車の可能性を追求し、将来訪れる太陽経済に貢献できるよう、事業基盤を構築していきます。

【コメント】今後、超小型車の推定出荷台数は、東南アジア市場が世界 No1 (業務用含む) になる見込みだそうです。東南アジアというとバイクや自転車での移動のイメージが強いですが自動車に切り替えると都市の大渋滞が予測され、排気ガスによる大気汚染が発生し、水害が発生すると使用出来なくなるという問題も出てくるそうです。しかし 2020 年までに中間所得層の所得が倍増するとの予測があることから、カーニーズも高まってくる可能性が出てきました。そこで当社のコンセプトは『カプセル EV』と称し、大人 4 名と荷物を世界最小サイズで最小のエネルギーで安心、快適に運搬、移動が出来るようにすることだそうです。車体はとて愛らしい素敵なデザインになっていました。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 148 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

原則、毎月第二水曜日に発表会を開催してきましたが会場の都合等もあり、今後は毎月第二火曜日開催させていただきます。次回の開催は下記の日時を予定しております。発表企業等の詳細につきましては、後日、改めてご案内させていただきます。

日時:平成 25 年 6 月 11 日(火) 13:30 ~ (発表後、交流会)

会場:学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階 (http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html)

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-4-10

<アクセス> 市営地下鉄新横浜駅より徒歩 1 分、JR 新横浜駅より徒歩 3 分

《感想》

この度、約一年ぶりにビジネスプラン発表会を再開させて頂きました。当日は、40 名ほどの方々にご出席を賜りました。ご出席者の中には遠方からお越しになられた方もいらっしゃいました。本当に有難いです。安倍政権になってから、中小企業やベンチャー企業を取り巻く環境が少しずつ変わろうとしています。日本にはまだまだ多くの良い技術を持った中小企業やベンチャー企業があります。この技術を活かす為にも新興市場に資金が潤滑にまわることを期待したいです。今後とも宜しくお願い申し上げます。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL : 045-470-8668、FAX : 045-470-8090

(株) TNP パートナース、(株) TNP オンザロード

TEL : 045-470-8088、FAX : 045-470-8090

井 汲